



2026 年 2 月 3 日

各 位

会 社 名 HOUSE I 株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 管 祥紅
(コード番号：5035 東証グロース市場)
問 合 せ 先 取締役 兼 執行役員管理本部長 羽入友則
(TEL 03-4346-6600)

特別損失の計上、通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2025 年 11 月 13 日に開示した 2025 年 12 月期（2025 年 1 月 1 日～2025 年 12 月 31 日）の業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

1. 特別損失（ソフトウェア評価損）の計上

「国内 IT 事業」セグメントにおいて、当社の保有するオンライン懸賞業務支援ソフトウェア、教育機関向けに英語スピーキング学習サービスを営む連結子会社（アイード株式会社）の保有する英語学習アプリに関するソフトウェア、及びエンターテインメント業界における IT サービス、IP 幹旋などを営む連結子会社（SEVEN&EIGHT SYSTEM 株式会社）の保有するスマホゲームに関するソフトウェアについて、収益見込に基づく評価を行った結果、特別損失としてソフトウェア評価損 50 百万円を計上いたしました。

2. 2025 年 12 月期通期連結業績予想数値の修正（2025 年 1 月 1 日～2025 年 12 月 31 日）

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1 株当たり連結当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 4,827	百万円 0	百万円 23	百万円 △187	円 銭 △27.34
今回修正予想（B）	4,779	36	54	△193	△28.21
増 減 額（B－A）	△47	36	31	△6	－
増 減 率（％）	△1.0	－	135.7	－	－
（参考）前期連結実績 （2024 年 12 月期）	百万円 4,918	百万円 78	百万円 128	百万円 125	円 銭 17.88

3. 修正の理由

売上高につきましては、前回発表予想を 47 百万円下回りましたが、利益率の高い案件を前回予想発表後に受注したことで、グループ全体で経費圧縮に努めたことなどから、営業利益は前回発表予想を 36 百万円上回り、経常利益も 31 百万円上回りました。親会社株主に帰属する当期純利益については、期末に特別損失としてソフトウェア評価損 50 百万円を計上したことなどにより、前回発表予想を 6 百万円下回ることとなりました。

（注）上記業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報および合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因により予想数値と異なる

可能性があります。

以 上